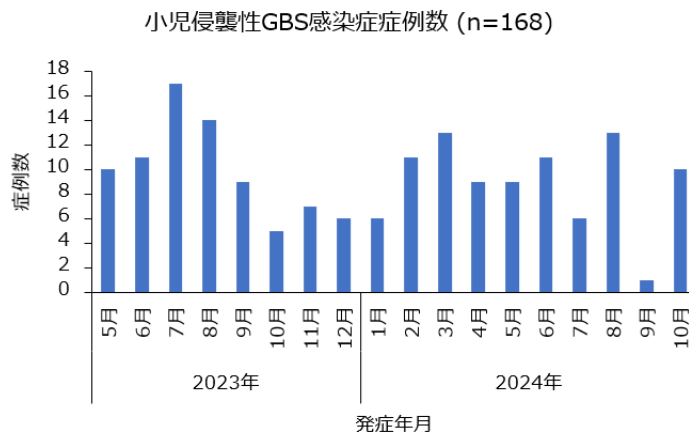


平素より当研究に御賛同・御協力いただき、心より感謝申し上げます。

2023 年 5 月～2024 年 10 月までに御登録いただきました、計 168 例の小児侵襲性 GBS 感染症疫学情報（暫定値）を報告いたします。

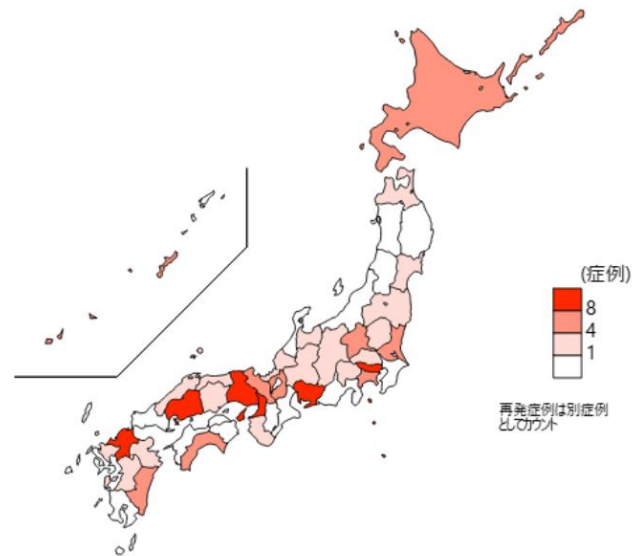
・研究対象患者：15 歳以下の小児で無菌検体から B 群連鎖球菌（GBS）が検出された患者

(1) 発症年月別小児侵襲性 GBS 感染症報告数 (n=168, 2023 年 5 月～2024 年 10 月)



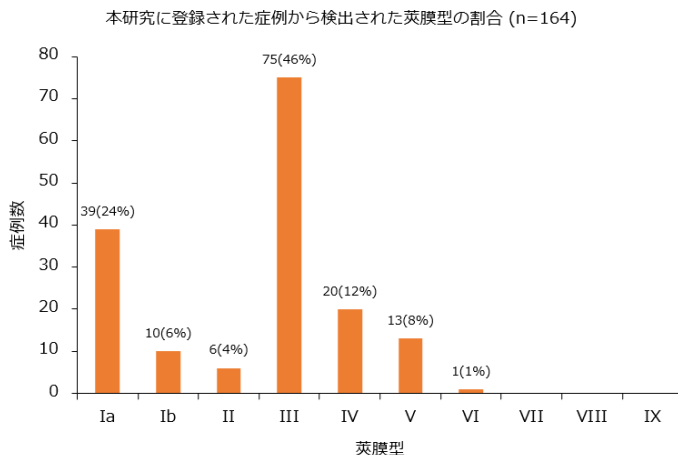
(再発例は別症例としてカウントしています。)

(3) 各都道府県における症例数分布 (n=168)



(2) 莢膜型分布

(n=164, 報告時解析分のみ結果)



研究班からのメッセージ

- ご登録いただきました菌株の莢膜型、全ゲノム情報は各種学会等でご自由にご発表いただけます。ご発表の際には事前に事務局にご一報いただけますと幸いです。
- 研究責任者や担当者をご異動される際には、事務局にご連絡ください。感染研の倫理委員会にて責任者変更を行います。
- 引き続き小児の侵襲性 GBS 感染症が発生しましたら igbs-japan@nih.go.jp へ御連絡下さい。

研究班 HP <https://igbs.jp/>



研究代表者 菅井 基行

主任研究員 中野 哲志、笠井 正志

芝田 明和、大竹 正悟